



【学校教育目標】

「自主協同」夢の実現をめざす

【校訓】

自主協同

野洲北中学校 学校だより



SINCE 1984

令和6年(2024年) 7月19日号 No.5

充実した夏休みに～1学期終了～

7月は文月(ふづき、ふみづき)又は七夕月(たなばたづき)と言われています。そして、8月葉月(はづき)にかけて夏祭りの時期でもあり、人が多く集まり賑わう時期でもあります。今、生徒の皆さんは明日から始まる夏休みにわくわくしていることでしょう。今年の夏休みは、7月20日(土)～8月26日(月)までの38日間です。その長い休みは、一人ひとりに合ったしっかりとした事前計画と、実行する強い意志によって有意義な夏休みにできます。

昨日まで行われていた三者懇談会では、1学期の通知表が渡されましたが保護者の皆様には、通知表の成績だけでなく、1学期の学校や家庭における学習の状況をお子様と一緒に振り返っていただきたいと思います。生徒の皆さんは、振り返った後に2学期の目標をしっかりと持つようにしてください。

当然、38日間の夏休みに目標を達成するための努力も忘れないようにしましょう。保護者の皆様には、学習習慣の定着に向けてお子様の家庭学習の様子を時々、気にかけてください。身近な家族が見ていること、励ましてくれることは、子どもの無限の可能性に結びつきます。どうぞよろしくお願いします。

3年生の皆さん、今年の夏休みは中学校生活最後の夏休みになります。部活動に所属している人は、夏の大会やコンクールに向けて全力で頑張ってきてください。また、自分の進路実現に向けてしっかりと実力を蓄える時期でもあります。「夏を制するものは、受験を制す」という言葉があります。自分の弱点の克服の時です。「やるか」「やらないか」二つに一つです。

また、今年の夏にはフランス・パリでオリンピック・パラリンピックが開催されます。4年に1度のスポーツの祭典を観戦し、スポーツを通じた人間の素晴らしさや平和な世界の尊さを感じ、自分の成長につなげてください。

保護者の皆様、1学期間、本校の教育活動にご支援とご協力をいただきありがとうございました。2学期も引き続きよろしくお願いします。

生徒の皆さん、有意義で病気や事故のない夏休みを過ごして、8月27日(火)に元気な笑顔での登校を願っています。



NEXT STAGE～可能性への挑戦～

生徒会挨拶運動～祇王小学校とコラボ～

7月1日(月)に野洲市内で一斉に実施された「愛の声かけ運動」では、多くの関係者が参加されました。

本校の生徒会では、学校の伝統を「挨拶」とし、これから伝統を作り上げていくと生徒総会で話してきていました。その第一歩として、「愛の声かけ運動」の開催日に、祇王小学校の「アルマジロ委員会」とコラボして合同挨拶運動を行いました。当日は7時50分から祇王小学校の昇降口付近で児童のみなさんに元気な挨拶をしている姿が印象的でした。この活動は、2学期以降継続して実施することになっています。生徒会だけでなく、本校の伝統として全校生徒が意識して挨拶ができるといいですね。



はつらつ野洲っ子中学生広場「私の思い2024」

7月6日(土)にさざなみホールで、はつらつ野洲っ子中学生広場が開催されました。市内3中学校の各学年代表が、意見発表を行いました。テーマとしては、出会いの大切さ、食育のこと、動物愛護のこと、マスク着用を通じて感じたこと、感謝の気持ちなど、中学生が日頃感じている事を多くの観客の前で力強く発表していました。特に本校の3人の発表者は、作文内容もさることながら、聞き取りやすいスピードで会話の部分では抑揚をつけたり、訴えたい内容を強調したり思いのこもった素晴らしい発表をしてくれました。また、受付や司会など運営委員として本校の生徒が活躍してくれました。

9人の発表者から、本校3年生代表の村田優愛さんが優秀賞に1年生代表の千代愛子さん、2年代表の下川奈那実さんが入賞に選ばれました。



絵本の読み聞かせ講座



今年度の地域学校協働活動事業のひとつである「絵本の読み聞かせ」活動を夏休みに実施します。中学生が幼稚園を訪問し、園児に絵本の読み聞かせをする取組です。その練習として7月9日(火)に地域の読み聞かせボランティアの方を講師に招き、「読み聞かせ講座」を実施しました。今回は3名の生徒が北野幼稚園に読み聞かせに行きますが、生徒は真剣な表情で参加しました。園児に読み聞かせをすることで、絵本に興味を持ってもらい、将来、読書や本に興味を持たせることにつながります。読書量が増えれば、語彙力や文章作能力、そして学ぶ力の向上にもつながります。今後もこの活動は継続していきたいと思います。

第2回学校運営協議会を開催しました

7月5日(金)に第2回学校運営協議会を開催しました。

前半は授業を参観いただき、生徒の様子を見てもらいました。人権学習や学級活動でしたが、落ち着いて学習している生徒の姿を見ていただきました。

後半は、1学期の学校生活の様子を交流し、本校の目指すコミュニティ・スクール(CS)の進捗状況について確認しました。地域学校協働活動コーディネーターの加藤委員から、現在の取組内容や今後の展望についてもお話いただきました。加藤委員には、学校の現状から必要な人材・資源を手配いただく予定です。



次に、「地域で頼りにされる生徒の育成」について、委員からは「生徒だけでなく、教員もCSの意義をしっかりと理解することが大切だ」などのお言葉をいただき、地域とともにある学校づくりに向けて、まだまだこれからだと痛感しました。

部活動の地域移行については、委員から進捗状況の報告がありました。学校独自で進めるには限界があり、やはり市が主体的に取り組んでいく必要があると感じました。様々なご意見があり、予定していた時間をオーバーし、熱心に議論いただきました。

※8月9日(金)～15日(木)までは、学校閉庁となりますので、緊急の場合は、野州市役所(TEL 587-1121)まで、ご連絡ください。